

2025年12月20日
第176号



国労九州

〒812-0013 福岡市博多駅東3丁目9番3号
ニッコーハイツ
1003092-483-1515
発責
編原田 浩幸
萩原 弘司



九州本部組織強化拡大対策会議を開催！

12月15日博多リファレンス駅東会議室において、九州本部組織強化拡大対策会議を開催しました。中央本部より丸谷総務・財政部長が参加し、全国の組織拡大の現状と取り組みなど報告をうけ、仲間の不安や不満の解決に向け取り組む姿が「労働組合の必要性」を感じる仲間を生み出し続けていることに自信と確信を持つことが大事と訴えました。

萩原組織部長から、この一年の報告と今後の取り組みとして、TUNAGアプリの活用について、2月の鹿児島での平和学習行動や失効する年休についての行動提起などを受け思統一を図りました。



博多車掌区 藏ノ下さん

また1月に国労加入を勝ち取った博多車掌分会からの経過報告と加入を決意した、藏ノ下さんから、国労を選んだ理由、加入して2ヵ月経過した現在の状況など詳しく述べられ労働条件改善に向けて一緒に頑張りたいと力強い決意表明を受けました。

最後に、12月8~9日で鹿児島で開催された九州運転協議会総会で協議された、ローカル線問題について、佐藤議長より報告を受け拡大会議は終了しました。

労働講座「若年労働者が求める労働組合とは」



松吉副委員長

拡大対策会議の前段に労働講座を開催しました。今回は、若年労働者が求める労働組合とはと題し、JR東日本の例として首都圏地方本部、本部松吉副委員長から報告と問題提起を受けました。東日本では労働組合不要論として組合離れが進み、多くの労働者が組合未加入となつておらず、会社は親睦団体である社友会を作つて対応してきています。労基法に基づく「過半数代表者」の選出が必要となつたため、国労は各職場での代表選挙を開いて、労働組合の必要性を呼びかけ、代表を勝ち取る職場や国労組員数以上に票が集まつてゐる現状があることに確信を持つことが大事ではないか。また若年世代に興味を持つてもらうために、活動の見える化や組合のイメージを変えていく必要性について発言されました。

がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで

あなたによりそ
がん保険
ミライ

No.1 アフラック
がん保険
契約登録
各社の組合報告書などに基づくアフラック調べ(2024年3月時点)

(募集代理店) (アフラックは代理店制度を採用しています)
アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3階
Tel.03-3437-6810



本間組織部長

また、JR東日本ステーションサービス（JESS）で働く首都圏地方本部、本間組織部長の方からグループ会社における労働条件改善の取り組みや社員代表選挙で国労の要求を未加入者に対し、情報発信していくことで代表を勝ち取ったことなどが報告されました。